

決算審議に注目!

9月市会は、「決算市会」とも呼ばれ、令和元年度の事業について、予算が適正に使われたのか、市民の暮らしが良くなっているのか、徹底的に議論・検証等を行っています。ここでは、その審議の流れに注目し、振り返ります。

議論スタート

本会議 9月29日

決算について、決算特別委員会を設置して付託*することを決めました。

*付託とは…本会議に提出された議案を、詳しく丁寧に議論するため、委員会に審査を委ねること。

決算を認定

本会議 (決算特別委員会委員長報告・表決) 10月27日

決算特別委員会での議論の結果について、吉井あきら決算特別委員長が報告を行い、各会派の代表議員が議案に対する賛成・反対の立場で討論(意見表明)を行ったうえで採決を行い、令和元年度一般会計決算について、意見を付し、認定しました。



決算特別委員会 (書類調査・局別質疑) 10月2日~12日

第1分科会



第2分科会



第3分科会



3つの分科会に分かれて、市の仕事を担当する局ごとに連日詳細な質疑を行いました。

決算審議の山場

白熱の議論

決算特別委員会 総括質疑 10月16日・19日



白熱したやりとりの模様は、インターネットで配信しているよ。

分科会での議論を踏まえたうえで、更に議論を深めるため、市長や副市長らと一問一答で質疑を行いました。

大型汎用コンピュータオープン化事業や京都市の厳しい財政状況について徹底的に議論しました。



市会HP

親子ふれあい 議場見学会を開催

11月8日

京都の未来を担う子どもたちに市会をより身近に感じていただくため、親子ふれあい議場見学会を開催しました。

当日は、小学校4年生から6年生までの児童とその保護者など、32組73名の皆様が参加され、改修前の議場のVR映像体験や演壇での発言、模擬本会議などの体験を通じ、市会の仕組みや役割などについて楽しみながら学んでいただきました。



市会の役割
市会議場の議席に座って市会の仕組みや役割などを学びました。

初めて知ることばかりで楽しかったです。京都市会に興味を持ってました。



江崎海斗さん(5年)



演壇での発言を体験
演壇での発言に挑戦しました。

議長席に座るなど、楽しい体験ができました。



西村奈七子さん(4年)

奥村唯唯さん(4年)

経験したことがない体験ができて、楽しかったです。



模擬本会議を体験
議場で表決を体験しました。

模擬本会議も小学生に理解しやすい内容で、非常に良かったです。

丁寧な説明で分かりやすく、興味を持って参加できました。



木原寛起さん

玲奈さん(5年)

美玲さん

現在、市役所本庁舎内の市会議場は耐震改修工事中。改修前の議場の姿をVR(ヴァーチャルリアリティ)映像で体験!

旧議場と今の分庁舎議場との違いが分かり、良い体験でした。



宇野真広さん(4年)



市会に対して難しいイメージを持っていましたが、勉強になりました。VR体験では、多くの議席が確認でき、驚きました。

再現されている歴代の議長の写真の中に、女性の議員を見つけ、男女関係なく活躍できる場なんだと思いました。



篠崎陽一郎さん(4年)



奥村心結さん(6年)

京都土地家屋調査士会様から、VR映像等を御寄付いただきました。

京都土地家屋調査士会から、土地家屋調査士制度制定70周年事業の一環として、京都市会議場のVR映像データ及び再生機材一式の寄付をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。



寄付受納式

御参加いただいた皆さんに市会について知っていただけて嬉しい!

今後も、皆さんに身近な市会を目指していくよ。



マタリーヌ

またきち

京都市会マスコットキャラクター